



## 市長会見の項目（概要）

とき：令和4年2月24日(木)14:00～  
ところ：市政記者室

### ■難波宮跡 公園整備運営・管理運営 事業者募集の開始

<担当：建設局公園緑化部調整課 電話：06-6469-3810>

<担当：経済戦略局文化部文化課 電話：06-6469-5170>

【フリップあり】

- ◆ 大阪市では、難波宮跡公園を含む「大阪城・森之宮・大手前地区」を、大阪府とともに策定した「大阪都市魅力創造戦略2025」において、「世界第一級の文化・観光拠点の形成・発信をめざす重点エリア」として位置づけており、その魅力向上を図るために、これまで様々な取組を行ってきた。
- ◆ このたび、2025年大阪・関西万博開催による、世界へ大阪をアピールできる絶好の機会を活かし、2050年の難波宮遷都1400年に向け、国指定の史跡である「難波宮跡附法円坂遺跡」を「進化し続ける史跡」として保存活用を行うために、歴史魅力あふれる難波宮跡のイメージを体感できる公園整備やにぎわい創出を担う民間事業者を公募する。
- ◆ 公募の内容は、難波宮跡公園（北部ブロック）整備運営事業及び難波宮跡（南部ブロック）管理運営事業となる。
- ◆ 具体的には、北部ブロックでは、都市公園法に定める公募設置管理制度「Park-PFⅠ」を活用し、史跡の遺構表示を中心とした園地整備や民間施設の整備を行ってもらう。
- ◆ また、南部ブロックでの史跡の維持管理業務、さらには南北ブロック一体でのイベント等の魅力向上業務を行ってもらい、将来にわたって多くの人が難波宮跡に集まり交流する空間を構築していく。
- ◆ 募集期間は、令和4年3月3日（木曜日）から6月3日（金曜日）までとなる。応募要件等の詳細は、募集開始日以降に建設局ホームページの募集要項をご覧いただきたい。多くの民間事業者からの応募をお願いする。
- ◆ 令和4年7月下旬には、事業者を決定する。南部ブロックでは令和5年春から事業を開始し、大阪・関西万博開催の令和7年春までに北部ブロックの整備を完了させ、供用開始する。
- ◆ 大阪の魅力のひとつであり、都市大阪の出発点となった難波宮跡を、国内はもとより万博で来訪する国々の方など世界にアピールしていきたい。